

適用病害と使用方法

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びTPNを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

①散布剤として使用する場合

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法	
ばら	黒星病、うどんこ病、斑点病	1,000 倍	100~300ℓ/10a	-	6 回以内	散布	
花き類・観葉植物 (ばら、きく、チューリップ、 ゆり、りんどうを除く)	うどんこ病、斑点病						
きく	黒斑病、褐斑病、白さび病、うどんこ病、斑点病						
チューリップ	褐色斑病						
ゆり	葉枯病、斑点病						
りんどう	葉枯病、褐斑病						
西洋芝(ベントグラス、パーミュダグラス)	ヘルミントスポリウム葉枯病、葉腐病(ブラウンパッチ)	500~750 倍	1ℓ/m ²	発病初期	8 回以内		
しそ	斑点病(株枯症)	1,000 倍	150ℓ/10a	収穫前日まで	4 回以内	株元散布	
なす	黒枯病、灰色かび病、すすかび病、うどんこ病						
きゅうり	べと病、炭疽病、うどんこ病、黒星病、灰色かび病、褐斑病		100~300ℓ/10a			本剤:8 回以内 TPN: 10 回以内 (土壌灌注は 2 回以内、散布及び常温煙霧及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 8 回以内)	散布
トマト	疫病、輪紋病、葉かび病、炭疽病、灰色かび病、すすかび病、うどんこ病、褐色輪紋病		本剤:4 回以内 TPN: 6 回以内 (土壌灌注は 2 回以内、散布及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 4 回以内)				
ミニトマト	疫病、輪紋病、葉かび病、炭疽病、		2 回以内				